

質問項目（1）	総合振興計画など本市の投資について	
<p>【質問の主旨】※概ね200字程度</p> <p>人口動態やデジタル化など社会環境が大きく変化している。時代の潮流を踏まえ、ワイズペンディングの考え方により本市が投資を継続していくことが重要と考える。予算編成を含め、本市の投資への考え方と具体的な諸課題について伺う。</p>		
【質問の主旨】※概ね200字程度		答弁を求める者
<p>年少人口の減少が止まらない。少子化は、教育環境や子供の社会環境を変化させ続けていることを踏まえ、以下について問う。</p>		/
<p>（1-1）学校再編についての現況を問う。今年度実施している内容や改めて、学校再編計画を見直す理由について問う。</p>		教育長
<p>（1-2）清明、明峰の市内2中学校となった。統合校となり1年半が経過したが、現在の諸課題について問う。特に、通学方法については、スクールバスや地鉄電車の利用など大幅に変更となったことを踏まえ現況の諸課題について問う。併せて、市所有のスクールバスの通学以外での利活用が可能なのか、その障害となる理由について問う。</p>		教育長
<p>（1-3）本市の学校教育の特長に英語教育がある。世界の人々と交流を深めるため、これまでの成果を問う。また、今後は国際化社会と同じく、IT社会への対応が本市発展の一つの要素と考えることから、本市でIT人材を育て行く考え方について問う。</p>		教育長
<p>黒部市には産業の持続的な成長が求められる。生産年齢人口の減少は労働人口の減少につながることから、企業や社会には生産性の向上と働きやすい環境整備が求められる。また、同時にすみたい街として選ばれるためには、多様なライフスタイルに対応していくまちづくりが求められることを踏まえ以下について問う。</p>		
<p>（1-4）個人所得（個人市民税の状況）では、黒部市は県内でもリーマンショック時からの復活が早く、県内平均値よりも高水準で復活していた。本市の雇用や所得、経済動向について推し測るための基準やデータとして、どのような指標が相応しいかを問う。</p>		産業振興部長
<p>（1-5）働きやすい環境について、特に子育て世代について特化して伺う。就学前の支援状況は保育所待機児童0や病後児保育所など評価している、一方で小学生における放課後児童クラブについては国、県、市、運営者の責任が曖昧なこともあり、利用者目線からは改善できる箇所が多いと感じている。そこで、現在の運営上の課題について問う。また、現在のサービス終了時刻について及びサービス時間を延長した場合の課題について問う。</p>		市民福祉部長
<p>（1-6）多様な価値観を認め合う社会となった。特に若年層は、余暇の過ごし方やレジャー、日常の買い物に至るまで多様な価値観となった。若年層や子育て世代など、特に本市に移住定住して頂きたい方々の多様なライフスタイルに応えることを期待したい。そこで、「道の駅 kokoくるべ」、「（仮称）市民交流センター」の両施設において、市民に対してどのようなライフスタイルの提案がしていくのか、改めて問う。</p>		都市創造部長 教育部長

<p>高齢者には、心身ともに健康で笑顔で楽しみのある毎日を送って頂くことが本市の目標と認識している。長期にわたるコロナ禍の影響により「人と人との交流」が制限され影響が心配されている。市内の各地区で高齢者の交流が進むことを期待して、以下について問う。</p>	
<p>(1-7) フレイル対策について、特に今年度から実施した「保健・介護予防一体実施事業」の進捗状況や成果について問う。併せて、フレイル対策を各地区、市内全体へと拡大していく方針の有無とその課題について問う。</p>	市民福祉部長
<p>(1-8) コロナ禍により集って行う事業が制限された。Withコロナ、afterコロナでは、人と人との交流再開や促進が期待されている。そこで、特に高齢者の活動や交流再開にむけて、黒部市、地域、市民、それぞれの役割と期待することについて問う。</p>	市民福祉部長
<p>投資を行うためには原資が必要となる。本市の税収は人口動態の変化により個人市民税の減収が避けられない、また合併特例の優遇制度についても基金の終了が近づいている。地方交付税制度においても総額は確保されるものの、福祉費の増高により投資にかけられる金額は減少傾向となることが予想される。 このような状況においても、将来に対する投資は必要不可欠であり、知恵を絞り、有効な投資を行うことを期待しているを踏まえ、以下について問う。</p>	
<p>(1-9) 「臨時財政対策債」への考え方について問う。国の税収不足を補うために現況では、地方自治体が起債をして国が交付税で償還する仕組みとはいえ、将来にツケを回していると言わざるを得ない。</p>	市長
<p>(1-10) 黒部市においては、臨財債を含め、将来にわたりより便益が高い事業へ投資を行うことを期待したい。そこで、予算編成における、事業選択への考え方を問う。</p>	市長